

「くまだとまお」使用にあたっての注意事項

人員体制

1 アクター（着用者）～2人以上

- 「とまお」着用者は、着ぐるみのバランス、キャラクターのイメージを崩さないよう身長を考慮して着用してください。

（身長 160 センチメートル以上で 18 歳以上の人とします。）

- 「とまお」着用者は、必要に応じ 2人以上で交代する体制を取ってください。

2 アテンドスタッフ（補助者）～1人以上

- 移動や出演時には、必ず1人以上の補助者を配置して、着用者や周囲の安全の確保に努めてください。

3 運搬者～1人以上

- 着ぐるみ使用承認通知書（様式第2号）を必ず持参してください。

- 運搬時にはワゴン車などを用意してください。

着ぐるみを受け取りに来たときに、着ぐるみのパーツの確認や着用方法などを説明します。

- 運搬、着脱、収納の際、着ぐるみを汚損しないよう細心の注意をもって取り扱ってください。



アクター・アテンドスタッフの体調管理

1 体調管理

- アクター・アテンドスタッフの体調管理を徹底し、発熱がある等体調不良の場合は、着ぐるみを使用しないでください。
- 会場の気温などを考慮して水分補給を行うなど、十分な暑さ対策をとるとともに、**熱中症対策**を徹底してください。

着ぐるみ使用時

1 「とまお」着用について

○控え室の確保

控え室は、着ぐるみを広げ、着替えることのできる十分なスペースを用意し、**汚れた床や地面に着ぐるみを直接置かないでください。**

○控え室は、なるべく登場ポイントに近い場所に用意してください。

○**関係者以外の目に触れる場では着脱しない**でください。

○着ぐるみは、汗を吸いやすく容易に洗えない素材のため、着用の際は、以下の注意事項を守ってください。

頭	○バンダナ・タオル等（頭にかぶる）
顔	○化粧を取ってから装着すること。（化粧の付着を避ける） ○眼鏡を使用しない。（やむを得ず使用する場合は、曇り止め、眼鏡バンドを使用する）
体	○長袖（素肌が直接着ぐるみに触れないよう、季節に関わらず着用） ○長ズボン（ジャージ、スパッツ等）
手	○手袋、軍手等
足	○靴下（新品もしくは洗濯したもの）

○「とまお」着用方法

1. ズボンを装着

2. 胴体を装着（腕の通す位置に注意、ポーチの位置が自分の左側にあるか確認）

3. 腕を装着（袖を腕の中に入れる。※できれば補助者に手伝ってもらう）

4. 足を装着（裾をそとにだす）

5. 頭を装着（付属の風車がついていることを確認）

2 アクター（着用者）

○イメージの統一のため、アクター（着用者）は**絶対に声を出さないでください**。

※「『〇〇』と言っています」とそばにいるスタッフが通訳することは可能。

○**「とまお」のイメージを損なうような振る舞いはしないでください**。

※例えば、子どもが攻撃してきた時も、反撃はせずに、補助者に合図して補助者から制止してもらうようにします。

○補助者との間に「緊急事態」「トイレ」などのサインを決めておいてください。

○階段は一段ずつ補助者と確認しながら乗降してください。

○着ぐるみの故障につながるため、無理な動きや体勢をしないでください。

1回の着用は30分程度（夏場は20分程度を目安）を限度にして、必ず休憩を取ってください。

○**雨天時は、屋外での使用**を禁止します。使用中に降雨又は降雪となった場合は、速やかに使用を中止するか屋内に入ってください。

3 アテンドスタッフ（補助者）

○着用すると視界が狭くなり、動きにくくなることから、安全対策として**必ずアテンドスタッフ（補助者）をつけ**、障害物・段差や近づく人々がいることをアクター（着用者）に知らせるなど、**周囲に十分注意して安全確保を行ってください**。

○常に着ぐるみ着用者のそばを離れず、着用者から合図があった時にはすぐに対応できる距離を保ってください。（着用者の無理が無いようタイムキープをする。）

○着ぐるみを誘導するときは、斜め前に位置し、着ぐるみの手を引いて誘導してください。（子どもが多い会場などの場合は、2人以上の補助員を確保し、前後に分かれて付き添い、子どもの突進行為は補助者が必ず止める）

○誘導をしているときや握手および写真撮影に応じるときは、着用者ではなく「とまおくん」に話し掛けるように声掛けをしてください。

例：「とまおくん、お友達が握手したいって言っているよ」、「とまおくん、足下の段差に気をつけてね」など

「誰が中に入っているの？」などの質問へは、「とまおくんは、とまおくんですよ」と笑顔で応えてください。

着ぐるみ使用後

○使用後は、アルコールや消臭スプレーで着ぐるみの内側及び外側をしっかりと除菌・消毒したうえで、風通しの良い所で陰干しし、十分に乾燥させてから返却してください。

○着ぐるみ返却時、使用者は、着ぐるみ使用報告書（様式第4号）に使用状況がわかる写真等添付し提出してください。

○汚したり、破損した場合は、クリーニング代や修繕費を負担していただきます。

取り扱いには細心の注意をお願いします。